

文部科学大臣杯・国土交通大臣杯

国際交流日本ジュニアヨットクラブ競技会2024

競技会概要

- 1 競技会名 国際交流日本ジュニアヨットクラブ競技会2024
- 2 開催趣旨 全国の連盟登録ジュニアヨットクラブと海外チームのジュニアセーラー達が一堂に会して、日頃鍛えた帆走技術とシーマンシップを競い合いながらその向上を図るとともに、海外チームとの交流により国内ジュニアセーラー達が国際感覚を磨きその視野をひろげ、また地元地域の子供たちとの触れ合いを通して健全な水辺スポーツとしてのヨットを啓蒙・普及させて、生涯スポーツとしてのヨットの発展に貢献することであり、また世界各国のジュニアセーラー・指導者を招待して、日本全国のジュニアセーラー達がこの交流試合を通して世界レベルの選手に成長する機会となることを期待します。
- 3 主催 一般社団法人日本ジュニアヨットクラブ連盟（以下JJYUと云う）
- 4 後援
(申請予定) スポーツ庁 国土交通省 千葉県 千葉市
千葉県セーリング連盟 東京都セーリング連盟
公益財団法人日本セーリング連盟（以下JSAFと云う）
公益財団法人ヤマハ発動機スポーツ振興財団（以下YMFSと云う）
一般社団法人日本オプティミストディンギー協会（以下OP協会と云う）
一般社団法人日本レーザークラス協会
- 5 協賛
(申請予定) アサヒ飲料株式会社 ヤマハ発動機株式会社
株式会社フォーチュン 株式会社カズマリンプロダクツ 株式会社舵社
- 6 協力 公益財団法人千葉市スポーツ協会稲毛ヨットハーバー
国際交流日本ジュニアヨットクラブ競技会2024 参加クラブ指導者・保護者
- 7 運営 国際交流日本ジュニアヨットクラブ競技会2024 実行委員会

8 競技会役員

会長	: 石原伸晃	JJYU 会長
副会長	: 伊藤雅宣	JJYU 副会長
副会長	: 斉藤威	千葉県セーリング連盟副会長
名誉顧問	: 馬場益弘	JSAF 会長
委員長	: 塩野崎英二	JJYU 専務理事
副委員長	: 伊藤亮一	千葉県セーリング連盟理事長

9 期 日 2024年7月26日(金)・27日(土)・28日(日)の3日間(気象条件により変更有)

10 行事日程

競技会受付	: 7月26日	08:00~12:00
練習会		09:00~15:00
開会式		16:30~17:00
安全講習会		17:10~17:30
競技運営説明会		17:30~18:00
国際交流会		18:00~20:00
競技会第1日目	: 7月27日	09:30~
競技会第2日目	: 7月28日	09:30~13:00
閉会式		16:00~17:30

11 会 場

稲毛ヨットハーバー
〒641-0014 千葉県千葉市美浜区磯辺 2-8-1
連絡先: 043-279-1160
開会式・国際交流会・閉会式会場: 稲毛ヨットハーバー内
競技海面: 稲毛ヨットハーバー沖東京湾

12 競技種目 OP 級初級者クラス OP 級上級者クラス ILCA4

13 競技内容

- (1) 種目別個人対抗レース
 - ① 国内ジュニアヨット種目別個人対抗レース
 - ② 国際交流ジュニアヨット種目別個人対抗レース
- (2) ジュニアヨットクラブ対抗レース
 - ① 国内ジュニアヨットクラブ対抗レース
 - ② 国際交流ジュニアヨットクラブ対抗レース

14 OP 級上級者クラスの全日本選手権出場資格付与について

本競技会の OP 級上級者レースについて、OP 協会へ 2024 年全日本オブティミストディンギー級セーリング選手権大会出場枠付与の申請をしました。

15 留意事項

- 本競技会は選手を教育・指導する目的を有するものですから、その所属するクラブの指導者・保護者が競技会及びレース運営について意見や疑義を申し立てる場合は、参加申込みをした指導者・保護者のうち、あらかじめ届けのあった指導者代表者 1 名に限定されるものとします。
- 本競技会は選手の安全を第一とするために、出艇及び帰着申告については、その所属するクラブの指導者・保護者が自分のクラブの全選手について責任を持つこととします。
- 競技会参加者は自らスポーツ傷害保険及び損害賠償責任保険に加入して下さい。
- 競技会参加者は健康保険証（カードまたはコピー）を持参して下さい。マイナンバーカードでも可です。
- 熱中症予防のため、帽子・パラソル・テント等の日除け及び飲料水を用意して下さい。

16 障がい者への対応

稲毛ヨットハーバーには車いす対応のトイレが設置されています。乗艇される方のために 車いす対応の栈橋が設置されています。障がい者の方の競技会参加に際しては対応運営員 2 名を陸上本部（受付）に配置して案内をさせていただきます。

17 肖像権について

参加者は本大会に参加することにより、大会期間中の選手又は本大会における選手の装備に関する動画、スチール写真及び生中継、録画あるいは映像またはその製版について、対価を求めることなく、大会実行委員会・JJYU 及び後援・協賛・協力各社に独自の判断で使用する権利を与えるものとします。

18 海洋プラスチックごみによる海洋汚染に対する対策

海洋を活動のベースとするヨットマンとして、海洋環境汚染の原因とされるマイクロプラスチック抑制に協力するため、例年水分補給のため配布してきましたペットボトルを制限することにしました。つきましては各自給水ボトル等の準備をお願いします。

19 新型コロナウイルス感染の拡大防止対策

- JSAF 経由のスポーツ庁発信のガイドラインに則って実施します。
- 当日の登録受付・出艇申告・帰着申告は LINE オープンチャットで行います。詳細はエントリー後にお知らせします。
- 密を避けながら国際交流会開催を予定しています。
- 会場では着替え等の時には密を避けるよう心掛けてください。